

【副理事長所信】

檜原 大和

想いは伝えてこそ意味がある。

「JC ってなんの団体なの?」「実際に何をやっているのかよくわからない」「忙しくて大変そう…」そんな言葉を、私たちは何度聞いてきたでしょうか。

私たち青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」を目指し、まちのため、人のため、そして自分の成長のために日々真剣に取り組んでいます。夜遅くまで会議をし、悩み、時にはぶつかり合って、それでも前に進もうと努力しています。でも、その姿は発信しなければ伝わりません。発信し、共感を得ることで新しい仲間を迎えることができると考えます。また、発信することで、自分の想いが思いがけず誰かの心に届くこともあるのです。

JC 活動の魅力は、自分の可能性を広げる「挑戦の場」であり、かけがえのない「仲間との出会い」があること、その魅力を言葉にして、行動にして、外に伝えていくことできっと仲間は増えていきます。しかしその発信は誰か一部の役職者だけの仕事ではありません。メンバー一人ひとりが拡大の主役となることです。

自分が体験して感じたことを自分の言葉で誰かに話してみる。その一歩が次の会員拡大につながります。

そして同時に発信することは外だけではなく、組織内へもしっかり発信していきます。「何のために拡大をやるのか」「JC がどんな価値を持っているのか」それを仲間同士でも共有し、巻き込み、理念を共感することで組織力を向上し、熱量を広げていきます。

想いを発信することで誰かの心を動かせる。